

即答・即応し実現する
津市役所をめざして

津市職員行動規範

“ゆるぎない よりどころ”

～ひとつ(人・津)のあい(愛)ことば～



津市職員

私たち津市職員は、「市民の皆様のお役に立てるよう頑張ろう」という志を持ち、入庁時に「全体の奉仕者として、誠実かつ公正に職務を執行する」ことを誓いました。

私たちは、津市職員として、この心持ちを改めて全職員で確認するため、職員間での対話を積み重ね、私たち職員に求められる当たり前のことを当たり前に実行し、市民の皆様のご期待に確実に応えていくための行動や判断の「よりどころ」として、「津市職員行動規範～ひとつ(人・津)のあい(愛)ことば～」を策定しました。

「即答・即応し、実現する津市役所」を確かなものとしていくため、私たち津市職員は、この行動規範に掲げた理念や思いを常に持ち続け、市民や地域に寄り添い、時には向き合い、ともに考え、行動し続けることを市民の皆様にお約束します。

平成27年3月

津 市 職 員

【参考】私たち津市職員は、入庁時に次の
とおり宣誓しました。

宣 誓 書

私は、ここに、主権が国民に存することを認める日本国憲法を尊重し、かつ、擁護することを固く誓います。

私は、地方自治の本旨を体するとともに、公務を民主的かつ能率的に運営すべき責務を深く自覚し、全体の奉仕者として、誠実かつ公正に職務を執行することを固く誓います。

年 月 日

(氏 名) (印)

“ひとつ(人・津)のあい(愛)ことば”とは

人(市民・職員)として、津(津市・津市役所)を愛し、津市民の皆様のお役に立ち続ける組織・職員であり続けるため、声を掛け合い、成長し合い、努力し合う職員であり続けるための私たち津市職員のあいことば

私たち津市職員の “ゆるぎない よりどころ”

ひとつ(人・津)【市民とともに】

私たち津市職員は、常に市民に寄り添い、市民の思いを形にし続けます。

- 声なき声にも耳を傾け、市民とともに笑い、悩み、涙する心を持ち続けます。
- 常に市民を思いやり、市民に寄り添い、時には市民と向き合うことで、市民の本当の望みや思いを理解し、市民の立場に立って行動します。
- 市民との対話を大切に、積極的に地域に飛び込み、地域づくりの当事者として市民とともに行動します。
- 法令やルールを遵守し、公平、公正かつ誠実に、市民の思いの実現に向け、ぶれることなく行動します。

ひとつ(人・津)【組織として】

私たち津市職員は、組織と仲間を尊重し続けます。

- 職場の仲間を尊重し、話し合い、助け合い、教え合い、理解し合い、ともに成長できる職場をつくります。
- 市長、副市長から職員まで、全員がタテ・ヨコ・ナナメに強い絆で結ばれ、常に連携するチーム「オール津市」として行動できる組織をつくります。
- 表面的な情報だけでなく、市民の声や思い、対応の結果など、常に課題と成果を共有し、知識と経験を確実に継承する組織をつくります。
- 仕事ができる喜びを実感し、仲間や家族に心からの感謝を伝えます。

ひとつ(人・津)【職員として】

私たち津市職員は、常に高みをめざすため、向上心を持ち続けます。

- 津市役所の顔、津市の経営を担うプロとしての誇りと自覚を持ち、前例にとらわれず、市民の期待を超えるサービスを提供します。
- 目の前の仕事が「誰のため」「何のため」のものなのか、市民や地域にどのような「成果」をお届けできるのかなど、常に「あるべき姿」を思い描き、行動します。
- 津市、津市役所全体を見据える広い視野と意識のもと、課題を先送りすることなく、積極果敢に挑戦する行動力と決断力、柔軟性とスピード感を持って行動します。
- 心身の健康を管理し、自らを労わり、必要な知識と技術の習得など、自らを磨き続け、一步一步確実に成長します。

平成27年3月 策定